

# 平成 25 年度第 1 回 YCVB 賛助会員部会アジアインバウンド部会 議事メモ

日 時：平成 25 年 4 月 24 日（水）16 時 15 分～17 時 30 分

会 場：横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ 清流 II

参加者：事業者 68 名、横浜市 1 名、YCVB 3 名

## 1 開会

- (1) YCVB 賛助会員アジアインバウンド部会事務局挨拶（YCVB 事務局）
- (2) 出席者の自己紹介

## 2 平成 25 年度 YCVB 誘客・広報課（海外誘客）の活動について（YCVB 事務局）

- (1) 平成 25 年度 YCVB 海外誘客運営体制

### ア 運営体制について

昨年度までは海外セールス、国内セールス、コンベンションセールスに分かれていたが、今年度からそれぞれの部署にマーケティング・広報機能を合わせた体制で運営する。

### イ 担当者について

YCVB 海外誘客担当 3 名（池田 博美、渡辺 真帆、長澤 謙）

- (2) 平成 25 年度 YCVB 海外誘客の活動概要

### ア 重点地域からのキーパーソン招聘事業

- ・中国、台湾、香港、韓国から旅行会社キーパーソンを招聘
- ・需要期の商品造成に向けた横浜視察および情報提供

### イ 横浜主体のビジット・ジャパン地方連携事業

- ・タイ・シンガポール・マレーシアへのプロモーション事業  
⇒旅行会社・メディア招聘、9月にマレーシアの MATTA、2月にタイの TITF に出展予定
- ・中国人旅行者需要喚起型広告宣伝事業  
⇒旅行会社・メディア招聘、10月に中国・昆明の CITM に出展を実施予定

### ウ 箱根鎌倉との都市連携

- ・共同 PR ツールの作成
- ・海外展示会への共同出展

### エ 重点地域 FIT 層へのマーケティングおよびプロモーション

- ・横浜の魅力を SNS などを利用して海外に発信する
- ・昨年度までの「美の横浜」プラスのキラーコンテンツ創出

#### オ ネットワーク連携事業

- ・香港政府観光局との2WAYプロモーション
- ・仁川市とのネットワークを活用した韓国向け情報発信 [横浜市主体]
- ・横浜市上海事務所を活用した中国向け情報発信 [横浜市主体]

#### カ 海外情報発信強化

⇒後述（４（３）を参照）

#### キ 訪日教育旅行受入環境整備

- ・将来的な横浜ファン獲得を目指す
- ・宿泊を含め、学校交流できる受入先の開拓と連携強化

#### ク アジアインバウンド部会の開催予定について

部会は全体会を４回、分科会を３回程度開催予定

７月 第２回アジアインバウンド部会を開催予定

⇒ワーキング主題「秋の海外セールスについて」「キーパーソン招聘事業について」を予定

９月 MATTA（マレーシア）出展を見据えた分科会を開催予定

１１月 トラベルマート（国内）出展を見据えた分科会を開催予定

１２月 第３回アジアインバウンド部会を開催予定

⇒第３Ｑまでの出展報告、ワーキング主題「冬のセールスについて」を予定

１月 TITF（タイ）出展を見据えた分科会を開催予定

年度末 第４回アジアインバウンド部会を開催予定

⇒ワーキング主題「今年度の総括について」「来年度に向けたセールスについて」を予定

### 3 平成 25 年度 YCVB 賛助会員アジアインバウンド部会について（YCVB 事務局）

#### （１）アジアインバウンド部会幹事について

幹事の立候補者はなし。互選により、次の３名に決定。

- ・株式会社横浜八景島 蒲谷文一 様
- ・京浜急行電鉄株式会社 高橋太一 様
- ・株式会社ローズホテルズ・インターナショナル ローズホテル横浜 羽藤信裕 様

#### （２）アジアインバウンド部会の平成 25 年度取組方針について

ア 当部会は平成 22 年度からスタートして、今年度が４年目

イ 部会の成果は、「官民通じた情報共有」「海外旅行博やトラベルマートでの合同セールス活動」「箱根・鎌倉とのネットワーク構築」

ウ 今後の課題は、「部会の共通テーマや目標設定」「新たな誘客コンテンツの拡充」「官民共同での外国人受入環境整備への取組」「YCVB 海外誘客事業との更なる連携」

エ 今年度の骨子は、

- ・ターゲット市場への誘客活動の深度化
- ・箱根鎌倉、その他近隣エリアとの連携強化
- ・ターゲット市場へのリサーチとプロモーションの実施
- ・外国人来訪者受入環境整備の取組

#### 4 その他

##### (1) MATTA Fair Kuala Lumpur 2013 出展報告 (YCVB 事務局)

- ・マレーシアからの訪日旅行客は 2012 年に 13 万人来訪し、今年も増加する見込み
- ・MATTA には 22 か国から出展、中華系富裕層とムスリム層を含む 10 万人以上が来場
- ・桜開花時期に関する質問が多い
- ・横浜への関心事は「自然」「グルメ」「歴史」「買い物」などが上位で中国とは関心事が異なる
- ・ムスリム（イスラム教徒）については「完璧なハラール対応」ではなく、アルコールと豚肉を使用しないことから始める「ムスリムフレンドリー」を求める現地旅行会社が多い

##### (2) ASEAN3 か国じゃらん訪日インバウンド・ニーズ調査報告 (じゃらんリサーチセンター 高橋様)

- ・ASEAN 地域では所得の中間層が増加している
- ・自民党がタイ・マレーシア・インドネシアのビザ緩和を検討している
- ・現在、年間 10 億人が海外旅行をしており、その半分がアジアへ旅行している
- ・ASEAN 地域へは韓国、中国、台湾も誘客活動を強めており、ライバル関係にある
- ・ASEAN の休暇は国内の閑散期であることが多く、狙いどころである (例：タイは 4 月と 10 月)
- ・ASEAN の人は横浜での「自然 (花見)」「街歩き」「日本食」に対する関心・満足度が高い

##### (3) YCVB 海外情報発信ツール紹介 (YCVB 事務局)

YCVB では横浜の認知度向上のために多言語によるウェブの情報発信を行っている。日本語原稿および画像をいただければ、各サイトなどで情報発信ができるので、活用してほしい。

- ・横浜観光情報公式サイト (英語、簡体字、繁体字、韓国語)
- ・ソーシャルネットワークサービス (SNS)
  - ①英語 Facebook (週 5 回更新、約 3100 いいね!)
  - ②中国語ミニブログ シナ・ウェイボー (1 日 3 回、週 5 日更新、フォロワー数 3,000⇒目標 30,000)
  - ③韓国語 Facebook/Naver ブログ (第 1Q 開始予定、週 5 回更新予定)

##### (4) 横浜市からのお知らせ (横浜市観光振興課 青木様)

横浜市文化観光局観光振興課では、横浜への誘客促進や認知度向上につながるプロモーションの展開ができ

る企業とタイアップする「企業連携公募事業」の企画募集を5月30日（木）まで行っている。詳しくは下記ホームページを参照。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/bunka/news/20120517200824.html>

(5) 神奈川県からのお知らせ（神奈川県観光課 小柴様）

7月に神奈川県主体で、台湾（台北）でトップセールスを行う予定で、参加者を募集中。

詳しくは神奈川県観光課まで問い合わせしてほしい。

①物産展「かながわフェア」における観光PR

日時：7月19日（金）～28日（日）

②神奈川観光セミナー、個別商談会、旅行会社訪問など（予定）

日時：7月19日（金）～3日間程度を予定

(6) 幹事様ご挨拶

株式会社横浜八景島 蒲谷文一様

京浜急行電鉄株式会社 高橋太一様

株式会社ローズホテルズ・インターナショナル ローズホテル横浜 羽藤信裕様

5 閉会（YCVB事務局）

以上